

謹賀新年

環境農業新聞社
代表取締役 成瀬一夫

環境農業新聞

メール:ecoagri@pure.ocn.ne.jp

2013年(平成25年)
1月1日(火)
第133号

毎月1日発行
平成13年4月17日
第三種郵便物認可

発行所 環境農業新聞社
編集発行人 成瀬一夫
東京都港区東金町1-41-9
〒125-0041 フランスビル3階
電話 03-3828-5212
FAX 03-3828-5217
年間購読料 3,000円(税・送料込)
郵便振替口座 00150-2-290578

第2回日本の農業と環境シンポジウム

3月20日、21日に

日本復興を合言葉に集結

日本豊受自然農

京都リサーチパークで開催

農業生産法人日本豊受自然農(由井寅子代表・静岡県南町平井字南谷下1741-61、電話055(945)0210)は来る3月20日、21日に「第2回日本の農業と環境シンポジウム」を京都リサーチパークサイエンスホール(東地区1号館4階)において開催する。今回のテーマを「農業・環境・人・動物におけるホメオパシーの可能性を考える」「見えない気を活性するメタサイエンス・ホメオパシー」としている。

講演は大会長の農業生産法人日本豊受自然農(由井寅子代表)・立行政法人産業技術総合研究所の高橋正好工学博士他、ゲスト講演者多数のシンポジウムは今年で2回目。

今回のシンポジウムに向けて由井寅子代表は「私たちがドイツ発祥の自然療法ホメオパシーを通じて、日本人の心の復興、日本の自然型農業の復興、自然採種の種による作物の復興、動物の尊厳の復興を統合した日本全体の復興を合言葉に活動を行ってまいります」として「自然型農業を行って、静岡県南町と北海道洞爺湖の豊受自然農園の野菜やハーブからは日本古来の発酵技術と、希釈されたホメオパシーのレメディーを与えることで、作物がそのものらしく自然に育っていきます。その上放射能も検知されておられません」と安心性を強調。

年頭所感



新年明けましておめでとございます。2013年も無事に幕開けしましたね。日本の農業を元気にするためには、農業を徹底的に、土を枯らしてしまつたそのやり方を改め、土、作物に必要な栄養とミネラルを提供する。

自然型農業の復興を

農業生産法人 日本豊受自然農 代表 由井寅子

1. 農業を使わない、人工肥料を使わない。
2. 自家採種の種をとっていく。
3. 日本の薬草やハーブを堆肥に加えることで発酵を促すと同時に作物に必要な栄養とミネラルを提供する。
4. ホメオパシー原理を使い、希釈液を、活性化されたミネラルのレメディーを使い、植物が自らの力でミネラルを吸収し、日本古来の自然型農業を復興させる。

「レメディー入りハーブ(酒)を醸めて畑に撒くことで、作物に必要な栄養とミネラルを吸収し、その力によって作物は本来の味と栄養をもつ。7. 大いなる自然の力ができ、生命力の強い作物が育ち、自然と共生する。」

「私たちが自然農園で育てている野菜やハーブは、自然の恵みである太陽、月、星々、雨、風、雷、水、木々、山々、海の微生物、それらすべてによって私たちが食べることで、私たちの心も自然農園の恵みを受け、自然農園の復興、日本の自然型農業の復興、動物の尊厳の復興を統合した日本全体の復興を合言葉に活動を行ってまいります」として「自然型農業を行って、静岡県南町と北海道洞爺湖の豊受自然農園の野菜やハーブからは日本古来の発酵技術と、希釈されたホメオパシーのレメディーを与えることで、作物がそのものらしく自然に育っていきます。その上放射能も検知されておられません」と安心性を強調。

自然と共に生き、自然をいたわる
農業生産法人 日本豊受自然農株式会社
〒419-0107 静岡県南町南町平井 1741番 61
TEL: 055-945-0210 URL: http://www.yoyouka.com/

日本豊受自然農 代表 由井寅子

「私たちが自然農園で育てている野菜やハーブは、自然の恵みである太陽、月、星々、雨、風、雷、水、木々、山々、海の微生物、それらすべてによって私たちが食べることで、私たちの心も自然農園の恵みを受け、自然農園の復興、日本の自然型農業の復興、動物の尊厳の復興を統合した日本全体の復興を合言葉に活動を行ってまいります」として「自然型農業を行って、静岡県南町と北海道洞爺湖の豊受自然農園の野菜やハーブからは日本古来の発酵技術と、希釈されたホメオパシーのレメディーを与えることで、作物がそのものらしく自然に育っていきます。その上放射能も検知されておられません」と安心性を強調。

日本豊受自然農のホメオパシー自然農法とは、
「見えない気を活性するメタサイエンス・ホメオパシー」として、
「自然型農業を行って、静岡県南町と北海道洞爺湖の豊受自然農園の野菜やハーブからは日本古来の発酵技術と、希釈されたホメオパシーのレメディーを与えることで、作物がそのものらしく自然に育っていきます。その上放射能も検知されておられません」と安心性を強調。

豊受自然農で育った野菜、ハーブ、薬草を素材とした

日本豊受自然農株式会社は安心、安全な

自然化粧品と

朝摘み新鮮野菜をお届けしています

お届しています

お届しています

お届しています

お届しています

お届しています

お届しています

お届しています

お届しています

お届しています

お届しています

お届しています



日本豊受自然農のホメオパシー自然農法とは、
「見えない気を活性するメタサイエンス・ホメオパシー」として、
「自然型農業を行って、静岡県南町と北海道洞爺湖の豊受自然農園の野菜やハーブからは日本古来の発酵技術と、希釈されたホメオパシーのレメディーを与えることで、作物がそのものらしく自然に育っていきます。その上放射能も検知されておられません」と安心性を強調。

2013年3月20日(水・祝) 第2回 日本
21日(木)

日本の農業と環境シンポジウム in 京都

～農業・環境・人・動物におけるホメオパシーの可能性を考える～

毎週、自然農の朝摘み新鮮野菜をお届け豊受自然農園野菜セットをネット販売中

日本豊受自然農

検索